

阿蘇家保だより

令和5年4月号

熊本県阿蘇家畜保健衛生所

〒869-2612 阿蘇市一の宮町宮地2639-1

TEL 0967-22-0041 FAX 0967-22-4612



職員の異動がありました！

令和5年（2023年）4月1日付けで人事異動がありました。阿蘇家保職員の異動は以下のとおりです。今年度もよろしくお願い致します。

よろしくお祈ります



転入 (昨年度の所属)	衛生課長	幸野 亮太 (中央家保)
	主 幹	廣嶋 精哉 (城南家保)
	参 事	小田原 直子 (畜産課)
	嘱託獣医師	坂本 崇 (中央家保)
	嘱託獣医師	山下 秀憲 (中央家保)
	嘱託獣医師	佐藤 敬明

転出 (今年度の所属)	衛生課長	東 幹彦 (中央家保)
	主 幹	野尻 建二 (中央家保BSE検査所)
	研究参事	横山 輝智香 (畜産研究所)
	主任技師	中村 公紀 (天草家保)
	主任技師	島村 昇吾 (中央家保)
	研究員	黒田 翔太 (畜産研究所)
	嘱託獣医師	山部 加楼羅 (退職)
嘱託獣医師	江川 佳理子 (退職)	

高病原性鳥インフルエンザ（HPAI）の発生状況

今シーズンについては、過去最速となる2022年10月28日に国内1例目が確認されて以来、2023年4月3日時点で過去最多となる26道県83事例が発生し、約1740万羽の家きんが殺処分されています。

3月以降も、福岡県、新潟県（2件）、岩手県、青森県及び北海道（2件）の家きん飼養農場で発生が確認されるとともに、全国の広い地域でカラスや猛禽類といった野鳥から、高病原性鳥インフルエンザウイルスの検出が相次いで報告されています。

昨シーズン（2022年）においても、5月に北海道（採卵鶏）や岩手県（エミュー）でHPAIの発生が確認されており、渡り鳥の北帰行が終了する5月までは最大限の警戒が必要です。

大型連休中の死亡牛の搬入について

4月29日（土）から5月7日（日）の間中は、死亡牛のBSE検査及びレンダーリング処理を下記の日程で行っています。死亡牛を搬入する際はご協力よろしくお願ひします。（受付のお問合わせ先:(株)熊本蛋白ミール公社0968-26-3766）

年月日（曜）	業務内容	へい死畜受入時間
4月29日（土）		祝日（昭和の日）
4月30日（日）		休業
5月 1日（月）	通常業務	午前 8：30～11：30 午後 1：00～ 3：00
5月 2日（水）	通常業務	午前 8：30～11：30 午後 1：00～ 3：00
5月 3日（水）		祝日（憲法記念日）
5月 4日（木）	特別業務	午前 8：30～11：30 午後 1：00～ 3：00
5月 5日（金）		祝日（こどもの日）
5月 6日（土）	午前中業務	午前 8：30～11：30 午後 休業
5月 7日（日）		休業

近隣諸国における悪性伝染病発生情報

近隣諸国における海外悪性伝染病発生状況

病名	型	発生地（国）	畜種	発生年月日
高病原性 鳥インフルエンザ (HPAI)	H5N1	韓国	肉用アヒル	令和5年3月9日
			地鶏	令和5年3月8日
		台湾	家きん	令和5年3月16日
アフリカ豚熱		韓国	豚（2件） 野生いのしし（126件）	令和5年3月19日、令和5年3月30日 令和5年3月

令和5年(2023年)4月1日現在

毎月20日はくまもと家畜防疫の日



韓国や台湾など近隣諸国では依然として悪性家畜伝染病が発生しています。地域全体で衛生水準を上げる事が重要です。

防災情報や家畜伝染病発生情報を配信しています。
下記アドレスもしくは右のQRコードより、登録用ホームページへ！

<https://www.pref.kumamoto.jp/soshiki/4/56061.html>

